

行政視察報告書

令和6年11月7日

長浜市議会議長 高山 亨 様

長浜市議会議員 藤井 登

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 令和6年度議会活性化検討委員会・議会運営委員会合同行政視察研修
2. 視察期間 令和6年10月30日（水）
3. 視察場所及び目的
 - ①岐阜県可児市議会
「議会改革・議会活性化について」

4. 調査内容感想等

・視察の目的

可児市議会における議会基本条例の実施状況および市民への信頼を確保するための運営サイクル、予算決算審査サイクルの運用、さらに ICT 活用の取り組みについて視察を行い、本市議会運営の向上に活かすことを目的としました。議会基本条例や ICT 導入による議会活動の効率化と情報発信の事例を参考に、本市議会での具体的な改善策を検討することも目的としています。

・視察の内容

(1) 議会基本条例と運営サイクル

可児市議会では、平成24年に制定された「可児市議会基本条例」に基づき、市民の

信頼に応える議会運営を行っています。条例はその後改正され、委員会代表質問、調査機関の設置、議長および副議長の所信表明、災害時の対応、業務継続計画（BCP）策定など、現代のニーズに応じた内容が追加されています。また、令和4年度には、社会情勢の変化に応じて条例の施行状況を検証し、市民参加を促進するための取り組みを強化しています。

(2) 予算決算審査サイクル

可児市議会では、決算時に課題を次年度の予算編成に反映させる PDCA サイクルを導入し、予算と決算の審査の一体化を図っています。この PDCA サイクルによって、決算審査の内容を次年度の予算に生かす提言を市長に対して行い、効果的かつ効率的な行政運営を推進しています。

(3) ICT 活用の取り組み

可児市議会は、ICT を活用した議会活動の効率化と情報発信の強化に取り組んでいます。具体的には以下の施策が行われています。

- ・ SNS（Facebook、Instagram）を利用した議会情報の発信
- ・ YouTube でのインターネット放送
- ・ Google カレンダーによる議会活動の公開
- ・ 専用インターネット回線・無線アクセスポイントの設置による通信環境の整備
- ・ グループウェアを活用したペーパーレス化と情報共有の促進
- ・ 議場スクリーンによる一般質問時の資料表示

これらの ICT 活用により、市民への議会活動の透明性が高まり、議員間の情報共有や業務効率化が図られています。

・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

本市議会の基本条例や運営ルールを、柔軟に見直し、変化する時代や社会情勢に対応できる仕組みづくりに向けた検討を行います。災害対応やBCP 策定を含む新たな視点を加え、市民から信頼される運営を目指し、議会としての方向性を明確に示す取り組みも進めます。

また、予算や決算審査を通じて浮かび上がる課題を市政運営に活かすため、計画的なサイクルを構築し、行政と協力しながら効果的な施策推進を図ります。市政がより一層効率的に運営されるような基盤整備に取り組んでいきます。

さらに、ICT を活用した情報発信を通じて市民に開かれた議会を目指し、透明性や利便性を向上させます。議会内でも業務効率化を促進し、持続可能な運営体制の確立に向けて取り組みを進めてまいります。こうした内容を参考に、市民の信頼と期待に応える議会運営を強化していく所存です。



岐阜県可児市役所